



9月 イベントカレンダー

- 14日(水) 山茶花大学 (テーマ: お金の分け方、使い方)
- 14日(水) 絵本・紙芝居の読み聞かせ会 (読み手: カンガルー読書会)
- 16日(金) 山茶花大学 後期講座 申込受付開始 (10月8日まで)
- 21日(水) 多賀城市・交通安全市民総ぐるみ運動 (9月30日までの10日間)



大代地区公民館で書道教室を開催

8月21日(日)に「子ども書道教室」を開催しました。夏休みも終盤となったこの日、涼しい教室で書道に親しみました。講師は元大代地区公民館職員の高橋秀秋さんでした。高橋さんには、公民館在職時から書道教室の講師をお願いしています。お手本を参考に、各学年の課題に取り組みました。

書道は字がきれいになるだけではなく、集中力がつく、正しい姿勢や礼儀作法も学べると言われています。今回の参加した皆さんもきれいな姿勢で集中して書いていました。

この原稿が出るころには、夏休みも終わっていますが、みんなは楽しい思い出は作れたでしょうか？



みなさん真剣に書道に取り組んでいました



小学生の防災キャンプを開催

7月29日（金）、大代地区公民館にて防災キャンプを開催しました。地域の防災力向上のため、地域と学校が連携して子どもたちを育成していくための取り組みです。参加したのは大代・笠神に住む小学4～6年生9人です。また、東豊中学校の生徒、東小や東豊中の先生、大学生インターン、大代防犯協会、ENEOS株式会社のみなさんにご協力いただきました。

まずはENEOSさんによるお話です。震災時には、電気やガソリンが使えず苦労した方も多かったと思いますが、今回は石油の精製や水素の特徴などエネルギーについて学びました。また、災害時にライフラインを守るためのENEOSの消防設備や社員のみなさんが備える非常用持ち出しセットをご紹介いただきました。

次に学んだのは防災資材組み立てです。大代防犯協会のみなさんの指導のもと、簡易トイレ、テント、ダンボールベッドを組み立てました。はじめはとまどっていましたが、東豊中生徒のみなさんや大学生インターンのサポートもあり、後半ではコツを掴んできたようでした。実際にベッドに寝てみましたが、身体が大きい大人でも十分に寝ることが出来ました。

最後のメニューは防災まちあるきです。公民館を起点に地域を歩き、津波が来た際

にどうすればよいかを考えました。公民館周辺だと共和電業、小野屋ホテル、カーネギー多賀城、みやぎ生協大代店が津波避難ビルになっています。また、津波避難ビルではありませんが、高台として柏木遺跡にも行きました。日頃から自分の住む地域や通っている地域にある避難場所を確認しておくことが大切です。

子どもたちからは「津波が来た時にどこへ逃げればよいか分かった」「知らなかった人たちと仲良くできた」といった感想がありました。今回もたくさんの地域の方、学校の方にご協力いただきました。こうして地域ぐるみで子どもを育てていくことで、より安心安全な地域となっていくます。



実験を通してエネルギーを学びました



実際に避難ビルや高台に行ってみました

白熱したコマバトル！！

8月6日(土)、「子どもコマ大戦 in 多賀城 大代地区公民館場所」を開催しました。全国の製造業の方たちが自社の技術やアイデアを注ぎ込んだコマで戦う「全日本製造業コマ大戦」。その子ども版として開催しているのが子どもコマ大戦 in 多賀城です。講師に全国大会で優勝した経験もある(株)岩沼精工さんをお招きし、コマづくりと大会運営のサポートをしていただきました。

まずはさまざまな形の金属パーツから、自分の好きな形を選びます。実はこのパーツ選びからコマ大戦は始まっています。「こっちの方が重そう」「空気抵抗が少ないから長く回りそう」「相手のコマを弾き飛ばせそう」と子どもたちは考えながら選んでいました。そして、実際にコマづくりに移ります。軸のついたパーツを外縁パーツにはめて作るのですが、腕の力では到底はめることができません。そこで登場するのがハンドプレス機。器具を使うことで子どもの力でも金属加工ができるようになります。

コマづくりが終わったら、いよいよコマ大戦がスタートします。参加者7人でトーナメント戦が行われました。専用の土俵の上で長く回っていた人が勝ちです。回し方によって、その場からどっしりと動かなかったり、大きく動きながら回っていたり、果敢に相手のコマにぶつかっていったりと、さ

まざまな勝負が繰り広げられました。

優勝は6年生の星 遥仁さん、準優勝は1年生の岩住 あさひさんでした。回った時間の長さを競うタイムトライアルでは、4分31秒で佐藤 啓翔さんが優勝しました。

同日、大代・中央・山王の各公民館の優勝者・準優勝者による決勝大会も開催。優勝は中央公民館場所の準優勝者である小野 權嵩さん、そして準優勝は大代地区公民館場所の優勝者の星 遥仁さんでした。

コマの楽しさや負けた悔しさを糧に将来、技術やものづくりに関心のある人材が育っていくと良いですね。



岩沼精工さん指導のもと
コマづくりを体験



真剣に勝負する子どもたち

大代地区公民館からのお知らせ



大代地区公民館まつり中止のお知らせ

8月2日（火）、大代地区公民館利用団体で構成された公民館まつり実行委員会が開催されました。今年度の実施可否を話し合った結果、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑み、中止とすることが決定いたしました。ご出演、ご来場を楽しみにされていたみなさまには大変申し訳ございませんが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

来年以降、安心して開催できるようになった際には改めて告知いたしますのでぜひご参加ください。

地域からのお知らせ

大代地区慰霊祭を終えて（大代地区町内会長会）

8月20日（土）、午後5時30分より橋本橋西側特設場におきまして、「水難物故者慰霊祭」を開催いたしました。

祭典においては西園寺住職様からの納経をいただき、また、多くのご参列の皆様からご焼香を賜り、ご供養と地区民の安全を祈願していただき、午後7時に終了いたしました。ありがとうございました。

本年はコロナ禍の終息を見据えて奉納舞踊、花火、夜店等々の行事を予定しましたが、感染拡大していることから、中止とさせていただきます。ご理解願います。

最後に、この開催にあたりご協力いただきました実行委員、各地区の関係者の皆様方に、お礼と感謝を申し上げます。



大代地区公民館を利用するサークルの方々にも絵を描いていただきました



たくさんの素敵な灯籠が並びました

次号投稿締切

9月15日（木）

発行：大代地区コミュニティ推進協議会 広報部
事務局：大代地区公民館

TEL：022-364-8442 FAX：022-364-8453